ダブルクロス

つくよみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ダブルクロス

【Nコード】

N0706BA

【作者名】

つくよみ

【あらすじ】

ダブルクロス・・・それは絶対に人の手にわたってはいけないものだった・・・
今、多くの輪廻りんねや陰謀に人の青年がたち向かう！

変化の始まり

「ふう〜終わった〜しかしこの量はなんだったんだ〜?」

「素晴らしい!あの量をたった一人で倒してしまうなんて!いや実に素晴らしい!」

時は数時間をさかのぼり・・・

「助けてくれー!村にモンスターが・・・」

「ははは、どうしたんだぼうや。モンスターが出たって村の人たちが退治してくれるだろう?」

そう、このような村や町の近くにはとてつもなく強いモンスターはでないのだ。「今日はいつものとは違うんだ!」

大型モンスターがまぎれこんだか・・・「そいつはどんなやつなんだ?」

「ミニチュアベビーなんだけど」

「なに〜ミニチュアベビーだ〜?」

ミニチュアベビーとはイグアナが体長六十センチほどになったような、はつきり言って雑魚モンスターだ。

「ああ、ミニチュアベビーなんだけど量が・・・」

「ん?量がどうした?」

「あいつら五十ぴきぐらいの大群で襲ってきて」

「はあ!?五十ぴき!?!」

ここでようやくただごとではないことに気づいた「ぼうや、案内してくれ。」

「うん!俺の名前はリュウトあんたは?」

「おれはクウヤだ」少年はうなずき走り出した。目的地まで、数分もかからなかった。

「ここだよ・・・」

「みんなー逃げるんだあー!」

「まだ動けるやつは前に!」

「うわ〜んおかあさ〜ん」

「ゆいな！」

「無茶だ！諦めろ！」

そこは地獄に近かった

「どついう事だ・・・なぜ、何故こんなに・・・」

「ねえクウヤさん！早く助けて」

リュウトの悲鳴にも聞こえる声がある

「ああ、」

そう言うとクウヤはモンスターの中にとびこんだ。

今にも女の子に襲いかかろうとしていたミニチュアベビーを漆黒の
刀身である片手剣レジェンドブレードで払いのける

「ゆいな！剣士さんありがとうございます。ありがとうございます
！」

「いえ、娘さんが無事でなによりです。」

「クレアさん下がって下さい」

後ろから歩いて来た男が言う。「はい。剣士さん本当にありがとうございます
ございました。」

「助けてくれて頂いたのはありがとうございます、あなたは？」

「この村のリュウト君に呼ばれてきた旅の途中のクロスナイトです。」

男の目がいつぱいに広がる

「クロスナイト様がなぜこんなところに？」

「それはこいつらを払ってからにしましょう。少しさがっていてく
ださい・・・！」

俺はすべての神経を研ぎ澄ました！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0706ba/>

ダブルクロス

2012年1月1日16時48分発行